

# 畜産みやぎ

発行所

名取市増田字柳田379番地 1

法 宮城県畜産会

電話 (382-8133)

編集発行人 大堀 哲

印刷所 鶴東北プリント



簡易草地更新機 (宮城県畜産試験場)

## も く じ

平成12年度畜産課施策の概要と新規事業の紹介…… 2  
 県内酪農組織の合併実現に向けた  
     具体的活動がスタート…… 4  
 第11回全日本ホルスタイン共進会開催案内…… 5  
     第5回東日本和牛能力共進会開催案内…… 6  
 低コストで簡易な草地の更新技術について…… 7  
 多剤性サルモネラ ティフィムリウムについて…… 8  
     学生生活を振り返って…… 8  
     人の動き…… 9

みやぎの畜産情報発信基地 宮城県畜産会ホームページ

U R L <http://cali.lin.go.jp/japan/k04/>

Eメール [mygchiku@mwnet.or.jp](mailto:mygchiku@mwnet.or.jp)

## 平成12年度畜産課施策の概要と新規事業の紹介

## 宮城県畜産課

これまで本県の畜産は、良質なタンパク質を安定的に供給するとともに、その生産活動を通じ、県土並びに自然環境の保全維持を図るという本来的な機能に加え、体験・交流等を通じ、豊かな人間性を育むといった機能をも発揮してきました。

しかし、今後とも、将来にわたってその機能を十二分に発揮し続けていくためには、クリアされなければならない課題が山積しているというのが現状です。すなわち、畜産従事者の高齢化、後継者不足による生産基盤の弱体化、畜産物に対する消費者ニーズの多様化、さらに、地球環境への負荷軽減や畜産物の安全性に対する国民的関心の高まりへの対応等です。しかも、これらは、いずれも一朝一夕には解決は難しく、旧態依然の施策では解決不可能といわざるを得ないものばかりです。まさに、新しい視点からの積極的かつ計画的な施策の展開が、その解決のためには必要と思われます。すなわち、昨年新たに制定された「食料・農業・農村基本法」にうたわれている四つの基本理念を踏まえつつ、広い視野と優れた経営感覚を有した畜産経営体を育成すべく、意欲ある農業者等の自主性と創意工夫を活かしつつ、地域の自然的、経済的、社会的条件に応じて、生産だけに止まらない、加工・流通・消費全般にわたる総合的な施策の展開が不可欠であるということです。

そこで、12年度においては、県内の酪農及び肉用牛生産経営に係る望ましい指標、さらには集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する事項等を定めた宮城県酪農及び肉用牛生産近代化計画を作成し、本県の大家畜生産経営が新世紀を強く生き抜くための全体的な指針を提示しつつ、肉質・肉量のバランスのとれた21世紀型の肉用牛生産体制を確立するため種々事業を実施するとともに、県内食肉処理施設の再編整備及び肉畜産地における高度に衛生的な食肉処理施設の整備を昨年に引き続き行い、総合的な食肉等の合理化、近代化を推進します。また、発育性、産肉性に優れた本県独自の雄型種豚の選抜も最終段階に至っていくとともに、低コストハウス豚舎の設置を推進し、養豚生産の基盤強化を図ります。さらに、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進を図るべく、堆肥舎及び関連機械を一体的に整備し、環境保全型畜産の一層の推進を行うとともに、家畜保健衛生対策におけるハード・ソフト両面からの総合的な取組を強化することで、一般消費者の要望に応え、広く県民に指示される畜

産業の確立を目指します。

なお、これら施策の展開に当たっては、二年目を迎えた産業経済部組織のメリットを十分に活かし、「新世紀 負けるもんか 宮城の畜産」をスローガンに、次の五項目を重点施策に据え、市町村、畜産関係団体等関係機関との連携を一層強化し、幅の広い視点で、総合的に推進するよう努めます。

- 1 21世紀みやぎの肉用牛生産の振興
- 2 ゆとりと効率的な酪農経営の振興
- 3 足腰の強い先進的養豚経営の振興
- 4 快適な畜産を支える生産環境の整備
- 5 新たな畜産技術の開発、普及

平成12年度畜産課予算一覧表

科目・事業名	本年度予算額 (千円)
I 畜産総務費	740,638
II 畜産振興費	2,196,627
1. 家畜改良増殖事業費	59,907
2. 家畜改良対策事業費	7,927
3. 家畜導入事業費	11,100
4. 畜産高度生産技術実用化促進事業費	12,026
5. 畜産流通対策事業費	4,348
6. 地域畜産振興事業費	45,430
7. 畜産環境総合整備事業費	463,809
8. みやぎの快適畜産総合対策事業費	37,394
9. 畜産団体等育成強化事業費	681,432
10. 公共育成牧場対策事業費	118,738
11. 草地開発事業費	531,436
12. 自給飼料生産対策事業費	3,362
13. 流通飼料対策事業費	400
14. 生乳流通改善対策事業費	3,882
15. 酪農経営体質強化対策事業費	1,905
16. 畜産再編総合対策推進事業費	1,482
17. 養豚振興総合対策事業費	6,596
18. 21世紀みやぎの牛づくり活性化事業	205,453
III 家畜保健衛生費	132,834
1. 家畜伝染病予防事業費	43,692
2. 家畜保健衛生費	13,143
3. 家畜衛生事業費	75,999
合 計	3,070,099

以下、主要な平成12年度の新規事業を紹介します。

1 酪農及び肉用牛生産近代化促進対策事業

昨年新しい「食料・農業・農村基本法」が策定され、国として農業のあり方全体の抜本的な見直しを開始されました。畜産分野でも、酪農及び肉用牛生産近代化基本方針の見直しが現在検討されており、県及び市町村でも、既存の酪農及び肉用牛生産近代化計画の見直しをする必要があり、その計画策定及び指導を行う事業です。

- (1) 事業主体 宮城県
- (2) 事業年度 平成12年度
- (3) 12年度予算額 1,500千円
- (4) 事業内容

- ① 県酪農及び肉用牛生産近代化計画の策定
- ② 市町村酪農及び肉用牛生産近代化計画の策定指導

2 環境保全型畜産確立対策事業

家畜ふん尿の良質堆肥化等の適正な処理により畜産環境の保全を図りつつ、耕種農家及び耕種地域における堆肥の利用を促進し、環境保全型農業の推進に資する事業です。

- (1) 事業主体 十五丸地区有機組合(迫町)
- (2) 事業年度 平成12年度
- (3) 12年度予算額 37,084千円
- (4) 事業内容

堆肥舎、製品保管庫及び堆肥運搬車等の関連機械の整備

3 畜産基盤再編総合整備事業実施計画策定事業

今後とも畜産主産地として安定的な発展が見込まれる地域において、飼料基盤及び農業用施設等の整備を行うことにより、中核的な畜産農家を育成し、新たな畜産主産地を形成する事業を実施するための計画を策定する事業です。

- (1) 事業主体 (株)宮城県農業公社
- (2) 事業年度 平成12年度
- (3) 12年度予算額 10,000千円
- (4) 事業内容

船形地区において平成13~16年度予定している草地造成、畜舎・堆肥舎等の整備について、その具体的な実施計画について策定するものです。

なお、関係市町村は、色麻町、宮崎町、小野田町、大和町、富谷町、大衡村の5町1村です。  
(畜産振興班 吉野 淳良)

経営効率化機械リース助成事業

平成12年度が最終年度です早めの申込を!

(株)宮城県畜産会

この制度は、リース料の一部を助成し、借受者の負担を軽減するものです。

1. リース助成の対象者

家畜・家さんを飼養する「認定農業者」及び知事が適当と認める経営者、また、農協、農協連、事業協同組合及び特認団体等。

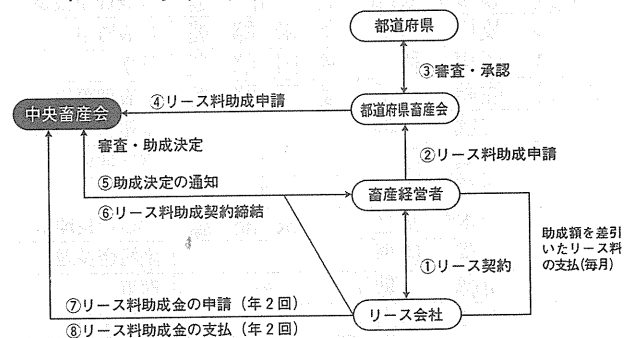
2. 助成対象機械・装置

リース料助成対象機械の種類	リース期間
新搾乳システム関連 ミルカーユニット、自動離脱装置 自動計量装置、自動洗浄装置 付帯機器 ビット内ストール、ゲート バルククーラ	3年以上5年以下 3年以上5年以下 5年以上8年以下 6年以上8年以下
自動給餌システム関連 自動給餌機、サイレージ取り出し機械 飼料混合調整機械、飼料粉碎用機械 飼料運搬装置、飼料荷受け装置 飼料貯蔵装置	5年以上8年以下 5年以上8年以下 5年以上8年以下 5年以上8年以下
畜舎内環境制御関連 微気象制御システム、セミウィンドレス装置	4年以上6年以下
省力化飼養管理関連 パソコン、パソコン周辺関連	4年以上6年以下
その他 高床式分娩ケージ 多機能床パネル、生体肉質測定機 高圧洗浄器、堆肥搬出用機械 送風機 体重測定機 特認機械	5年以上8年以下 3年以上5年以下 3年以上5年以下 4年以上6年以下 6年以上8年以下 対象機械により算定

3. リース料助成率

農協・農協連等 付加料の3.9%助成  
認定農業者 付加料の4.8%助成

4. 本リース事業の仕組み



5. 事業期間(申請受付期間)

平成12年度まで

6. 本事業の申請及び問合せ先

(株)宮城県畜産会 経営指導課  
〒981-1224 名取市増田字柳田379-1  
TEL 022(382)8133  
FAX 022(382)8135

**WORLD 五十嵐商会**

株式会社 五十嵐商会  
仙台市若林区卸町五丁目1番地4  
電話(022)236-2525(代表)

畜産振興の明日を担う地方競馬

地方競馬全国協会

**KOMATSU**

カンタン操作で、  
飼料も堆肥もラクラク作業

コマツ宮城株式会社  
仙台市宮城野区扇町二丁目1の30  
電話(022)(237)7441番代

# 県内酪農組織の合併実現に向けた具体的活動がスタート

## 宮城県組織整備推進対策本部

県内の酪農組織整備については、先日、「宮城県酪農組織合併研究会」（以下「合併研究会」という。）が取りまとめた「宮城県酪農組織合併基本構想」（以下「基本構想」という。）を、酪農の概要、合併の必要性、基本構想などを取りまとめた「ダイジェスト版」を作成し、県内酪農家に各組織を通じて配布いたしました。

更に、さる3月10日には「基本構想」の実現に向けた新たな酪農組織の具体的な合併計画づくりを推進するため、従来の「合併研究会」を、「宮城県酪農組織合併推進協議会」（以下「合併推進協議会」という。）に切り替え、新たな段階への力強い第一歩を踏み出しました。

「合併推進協議会」は、農協法上組織合併の出来ない全農宮城県本部を除いた県内8酪農組織が参加し、その代表者と役員2～4名に学識経験者2名を加えた30名の委員（表-1）によって構成され、参与として全農宮城県本部と全酪連から1名ずつ参画をいただいています。

設立総会では、各議案を原案とおり承認し、役員体制として、会長に加藤寛氏（宮城酪農 代表理事

組合長）、副会長に砂金甚太郎氏（県酪連 代表理事 会長）、監事に及川捷征氏（登米酪農 代表監事）、伊東利一氏（遠田酪農 監事）を選出し、県内単一酪農協の実現に向けて精力的に取り組んでいくことになりました。

「合併推進協議会」には委員による協議会のほか、各組織の代表者による「常任委員会」、参事による「幹事会」、事業ごとの「専門部会」などを設置し、合併経営計画や合併予備契約書の策定に向けた素案の検討を重ね、新酪農組合の役割や姿などを具体的に提案して組織づくりをしていくことになっています。

また、事務局員体制についても、今回、4参加組織からの職員派遣を受け、生乳販連職員を含めた5名専任体制を取り、県内酪農組織が一致団結して推進する体制強化を図りました。

これまで以上に、途中経過などを機会をとらえてお知らせし、御意見などをいただきながら、酪農家の皆さんにご賛同をいただける新組織づくりを押し進めて参りますので、一層のご協力・ご支援をお願いいたします。（氏家 清明）

表-1 宮城県酪農組織合併推進協議会委員名簿

区分	氏名	所属団体	職名
会長	加藤 寛	宮城酪農	代表理事組合長
副会長	砂金甚太郎	県酪連	代表理事会長
監事	及川捷征	登米酪農	代表監事
監事	伊東利一	遠田酪農	監事
委員	佐藤正	蔵王酪農	代表理事組合長
〃	佐藤護	〃	副組合長理事
〃	倉繁正人	〃	常任理事
〃	秋葉吉男	〃	理事
〃	青木繁之	宮城酪農	副組合長理事
〃	半澤善輝	〃	副組合長理事
〃	伊藤勲	〃	理事
〃	岩崎喜市	〃	代表監事
〃	佐々木三郎	仙台酪農	代表理事組合長
〃	布田忠一	〃	副組合長理事
〃	池添晃	〃	代表監事

区分	氏名	所属団体	職名
委員	松川啓一	県酪連	副組合長理事
〃	佐藤文徳	〃	理事
〃	白鳥昇一郎	〃	監事
〃	伊藤一彦	栗原酪農	代表理事組合長
〃	千田覚司	〃	理事
〃	伊藤久	〃	理事
〃	佐々木春吉	登米酪農	代表理事組合長
〃	及川清孝	〃	理事
〃	三浦鉄夫	本吉酪農	代表理事組合長
〃	佐藤勝雄	〃	理事
〃	三浦勇	〃	代表監事
〃	佐々木常夫	遠田酪農	代表理事組合長
〃	鈴木篤	〃	理事
〃	山本義信	県畜産課	畜産課長
〃	阿辺英明	県中央会	常務理事

区分	氏名	所属団体	職名
参与	桜井照三	全農宮城県本部	本部長
〃	伊藤茂樹	全酪連仙台支所	支所長

**STAR** スター農業機械

**マニュアルブレッタ**

倍角ステアリングで  
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800  
(倍角ステアリングボディ) (ディスクブレーキ)

**スター農機株式会社** 仙台営業所  
〒985-0845 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

●効能・・・粗飼料の食い込み、消化吸収促進  
悪臭防止、優良堆肥作り  
創業38年の販売実績を誇る安全、天然野生酵母

**Ferment Feed**

**ピタコーゲン**

株式会社セイフ 東北営業所  
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目16番3号  
TEL (022) 215-3112  
FAX (022) 213-7190

ビフィズス菌は  
きたまま腸までとどきます。

ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。

**ビヒダス**

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市殿野坂五丁目1番3号  
☎ (022) 384-5181

## 第11回全日本ホルスタイン共進会開催案内

宮城県ホルスタイン協会

全国から300頭の精鋭を集め、5年に1度の酪農会の一大イベントである全日本ホルスタイン共進会が平成12年11月2日(木)～5日(日)迄岡山県児島郡灘崎町(おかやまファーマーズ・マーケットサウスヴィレッジ)で開催されます。

本会としても全共に向ける準備と検討のため、全共対策委員会を設置して万全を期す覚悟ではありますが代表牛の選定や、選定後のご支援につきましては皆様より種々のご協力を賜りたく思いますので宜しくお願い申し上げます。

### 1. 開催概要

- 1) 会 名 第11回全日本ホルスタイン共進会
- 2) 主 催 (株)日本ホルスタイン登録協会
- 3) 日 時 平成12年11月2日(木)～5日(日)
- 4) 出品頭数 300頭(宮城県は6頭)

### 2. 出品の制限及び資格(抜粋)

- (1) 第1部から第12部までの各部についての出品は1戸1頭とし、各部合わせて2頭以内とする。
- (2) 第1部から第9部までの出品牛は、自県産で、かつ、出品者が平成12年11月1日まで引き続き6ヶ月以上所有し、飼養しているもの。
- (3) 第10部から第12部までの出品牛は、平成12年11月1日まで引き続き1年以上所有し、飼養しているもの。
- (4) 未経産牛で生後21ヶ月のものは、妊娠確実なもの。
- (5) 出品牛又は出品牛の母牛の能力条件は次のとおりとする。
  - ア 第1部から第5部にあつては、母が検定証明申込中または証明済みのもの。
  - イ 第6部から第9部にあつては、出品牛が検定証明申込中又は証明済みのもの。
  - ウ 第10部から第12部にあつては、出品牛が検定証明済みのもの。

表2：各部出品牛の生年月日の範囲一覧


部 別	区 分	生年月日範囲
第 1 部	ホルスタイン種牛又は同種系牛 雌 未経産 12月以上14月未満	平成11年9月3日から平成11年11月2日まで
第 2 部	同 同 同 14月以上16月未満	平成11年7月3日から平成11年9月2日まで
第 3 部	同 同 同 16月以上18月未満	平成11年5月3日から平成11年7月2日まで
第 4 部	同 同 同 18月以上21月未満	平成11年2月3日から平成11年5月2日まで
第 5 部	同 同 同 21月以上24月未満	平成10年11月3日から平成11年2月2日まで
第 6 部	同 同 経産 30月未満(2歳ジュニア)	平成10年5月3日以降
第 7 部	同 同 同 30月以上36月未満(2歳シニア)	平成9年11月3日から平成10年5月2日まで
第 8 部	同 同 同 36月以上42月未満(3歳ジュニア)	平成9年5月3日から平成9年11月2日まで
第 9 部	同 同 同 42月以上48月未満(3歳シニア)	平成8年11月3日から平成9年5月2日まで
第 10 部	同 同 同 4歳以上5歳未満	平成7年11月3日から平成8年11月2日まで
第 11 部	同 同 同 5歳以上6歳未満	平成6年11月3日から平成7年11月2日まで
第 12 部	同 同 同 6歳以上	平成6年11月3日以前

(注) 生年月日を第1日とし、平成12年11月1日をもって算定する。

(太宰 仁)

**来客 接待に牛乳を!!**

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。



**宮城県牛乳普及協会**  
仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

**ORION**  
ともに前進 技術のオリオン

**酪農家の**  
声を反映した製品づくりと安心の  
おけるアフターサービスは  
オリオングループの誇りです。

**東北オリオン株式会社**  
本社 〒984-0001 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691  
宮城営業所 古川市新田字泉館敷59-4  
〒989-6226 TEL 0229)26-4330

動物用医薬品 犬・猫用ノミ駆除剤  
**フロントラインスプレー**

動物用医薬品  
ビタミンE・セレン配合ミネラル組成物  
**鈣塩E100**

**東北ペンヤク株式会社**  
〒981-3361 宮城県黒川郡富谷町あけの平2丁目31-5  
TEL 022-348-6791 FAX 022-348-6794



第5回東日本和牛能力共進会開催案内

全国和牛登録協会宮城県支部

主催 東日本和牛改良協議会
参加 北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・栃木県・茨城県・群馬県
最終審査 会期 平成12年9月1日～9月4日
会場 種牛の部 山形県東置賜郡川西町 J A 山形経済連置賜家畜市場
肉牛の部 山形県山形市 (株)山形県食肉公社

宮城県出品予定頭数(セット数)

Table with 6 columns (1区 to 6区) and 2 rows of headcount data.

Table with 2 columns (区分 and 生後月齢(生年月日)) and 6 rows of age and sex specifications.

※第1区～第5区の共通条件

- (1) 出品牛は、登記牛または登録牛で、かつ、4代祖まですべて登録牛であるもの。
(2) 出品牛は、原則として脂肪交雑及び枝肉重量の推定育種価または期待育種価が各区の条件を満たすもの。
(3) 出品牛はすべて自県産で、雌牛にあっては全和認定の改良組合内で生産され、飼育されているもの。
(4) 出品牛は、血統を4代祖まで調査した結果が、育種牛取扱要領に定める遺伝的不良形質の制限条件に抵触しないもの。
(5) 出品牛は、他の区への重複出品できない。

※宮城県の予選会予定

- ◎出品牛申込期日 平成12年3月末(第1区～第6区)
◎第1期予選会 平成12年4月末(第1区～第5区)
◎最終予選会 平成12年7月中(第1区～第6区)

第5回東日本和牛能力共進会行事日程(案)

Main event schedule table with columns for date, venue, time, and activities.

<畜試便り>

低コスト簡易な草地の更新技術について

宮城県畜産試験場

本県の永年性草地は寒地型イネ科牧草のオーチャードグラスが基幹草種となっています。オーチャードグラスの経済的利用年限は5～6年といわれていますが、購入飼料価格の低下や、一戸あたりの家畜飼養頭数の増加に伴う労働力不足等のため、定期的な更新が行われない永年性草地が多くみられます。これらの草地は草生が悪化し、低品質・低収量の老朽化した状態となっています。

老朽化した草地の活性化と、質的・量的生産性の向上を図るためには、草地の全面耕起を行う完全更新法と部分的な耕起による簡易更新法があります。

完全更新法は播種牧草の定着には最も効果が高い手法ですが、高いコストや大きな労力が必要であるなど問題点もあります。

そこで、畜産試験場では平成6年度からスタートした「環境保全型草地の簡易低コスト草生回復技術の確立」試験では、既存牧草を残し、部分耕起で追播する簡易更新技術を検討してきました。

研究に用いた機械(表紙写真)は、生物系特定産業技術研究推進機構(略称:生研機構)で開発されたロータリ耕耘装置をベースにした簡易更新機であり、細幅部分耕を行い、その溝に肥料と牧草種子を施肥・追播(条播)し、さらに覆土・鎮圧を一行程で行う事ができるものです。

これまでの成果として①種子や肥料などの諸経費が減らせる②播種適期を拡大できる③ギンギシの蔓延防止効果が期待できる④草地の利用を中断しないで既存牧草を有効活用できること等が得られました。

今回は、慣行の完全更新法と簡易更新法で作業に要する時間と経費について、畜産試験場の採草地において実証規模で比較調査したので紹介します。

1. 作業能率

ほ場作業時間は簡易更新法が3行程(刈払い, 土改剤散布, 施肥播種)で23分/10a, 完全更新法が8行程(耕起, 土改剤散布, 砕土, 施肥, 整地, 播種, 覆土, 鎮圧)で83分/10aでした。

そのため、作業能率は完全更新法が13.9時間/haであるのを簡易更新法は約27.3%の3.8時間/haまで削減可能となり、簡易更新法が約3.7倍と明らかに効率的で、軽労化に寄与することが示されました。

2. 更新に要する費用

更新に要する費用は10a当たりで、簡易更新法が12,208円(物材費(種子, 肥料, 土改材)6,840円, 機械費4,526円, 労働費842円), 完全更新法が30,978円(物材費21,960円, 機械費6,050円, 労働費2,968円)となり、簡易更新法が完全更新法の約40%と大幅な生産コストの低減をはかれることが示されました。

今回の簡易更新法は作業工程数が少なく、とくに耕起・砕土・整地など習熟した機械操作技術を必要としない安易な作業です。また、全面耕起時の表土流出による水系の汚濁防止や、風害による砂塵発生防止も期待できます。さらに、作業能率が高くエネルギー消費を押さえることができるため、排気ガスなどによる温室効果ガスの発生を削減できるなど、環境に優しい技術として評価できます。

良質粗飼料の低コスト生産が求められている中で、本技術は環境保全と労力不足に対応した草地更新法として有効な技術であります。

(現石巻地域農業改良普及センター 遠藤 潤)



簡易更新機作業状況

TCM SUPER SOLOADER  
スーパーボローター  
世界トップレベルの超級履帯

67 dB(A)  
Clear

TCM 東北ティ-シー-エム株式会社  
本社・工場・仙台支店 宮城県仙台市宮城野区中野字茶臼135-1  
TEL (022) 259-6351(F)

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

ルビックス  
牛用混合飼料

S

アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農協 畜産 経済連

正統の育ちと味

仙台牛

仙台牛銘柄推進協議会  
仙台市青葉区上杉1-2-16 全農みやぎ畜産課内 TEL 022(264)8450

<衛生便り>

多剤耐性サルモネラ ティフィムリウムについて  
仙台家畜保健衛生所

最近、人の医療現場では、抗生物質が効かないサルモネラ菌の出現が問題となっています。細菌に対して様々な種類の抗生物質が効果を示さない場合、これを多剤耐性菌と呼んでいます。サルモネラ菌は1885年に米国の獣医師であるサルモン氏によって発見され、現在では2,213種類のサルモネラ菌の血清型が同定されており、サルモネラ ティフィムリウムもその1つです。本菌は人に対して食中毒の原因菌として知られ、畜産分野では主に牛の下痢や敗血症の原因菌として知られています。さらに本菌による食中毒が1990年代の初頭より、欧米において多数報告されています。最近の食中毒原因菌の中では、サルモネラ エンテリテイデイスに次いで2番目に多く検出される菌種となっています。本菌が多剤耐性を示すことによる問題は、体力の弱った人や乳幼児に感染すると、本菌は血液に入り込んで敗血症を起し死亡することがあります。敗血症は抗生物質で血液中の菌を殺菌するしか治療法はないのですが、多くの抗生物質に耐性となる本菌の場合は治療が難しくなります。

また、薬剤耐性に関する情報は薬剤耐性プラスミド(細菌にある染色体外の遺伝子)によって近縁のサルモネラやその仲間である大腸菌などとの間で情報交換が行われ、既知の抗生物質に対して細菌側が抵抗するよう情報が伝達される可能性があります。最近の調査では、牛由来のサルモネラ ティフィムリウム 144株について検査したところ、5剤以上の抗生物質に耐性を示す菌株が68株(47.2%)もあり、広く牛に分布していることが明らかになりました。多剤耐性菌の対策として、最初に用いる抗生物質の選択が極めて重要になることから、使用薬剤については最寄りの家畜保健衛生所で薬剤感受性試験を行い、本菌に有効な薬剤を選択することが賢明です。たとえ症状が回復しても、所定の薬剤投与量を一定期間完全に投薬し、消毒も併用しながら畜舎環境中の菌を徐々に減らし、菌の再感染防止を図るなど、環境汚染対策にも注意を払わなければなりません。(病性鑑定班 國井 洋)

実践大学在校生及びOBの抱負

学生生活を振り返って

畜産学部学習委員



(やっと社会人!これからもよろしくお願ひします。)

去る1月19日、私達実践大学在校生としての集大成でもある卒業論文発表会がありました。当日は、畜産試験場大会議室に指導して下さった試験場の研究員の方々をはじめたくさんの方に来ていただき大変ありがとうございました。

発表会では、畜産学部2年生13名全員が、この一年間取り組んだ成果を発表しました。内容は、自分の家の経営調査や200件以上のアンケート調査、丸一日子牛につききりで行った行動調査など様々で審査員の方の高い評価をいただきました。その中でも、大沼徹君が発表した「生時体重と妊娠期間に及ぼす種雄牛と繁殖牛の影響」は、膨大なデータを処理し、要領よく発表を行い、第1位となりました。大沼君を含む四名が1月25日に行う全体発表会に参加します。

この発表会が終わり、残るは卒業式だけとなりました。2年間の学生生活を振り返ると、緊張した入校式や厳しい先生の授業・きつかった先進農業体験研修・燃えた球技大会・そして、あまりの違いに呆然となった海外農業視察研修などたくさん思い出ができました。その中でも特に、私達畜産学部の学生にとっては、全寮制の中で、たくさんのかげがえのない仲間ができたことと、家畜人工授精師や削蹄師・家畜商といった資格を身につけ、卒業後も仲間たちと一緒に畜産関係の仕事に就けることです。

最後に、貴重な時間を費やして私達の卒業論文や資格取得にご指導下さった先生方、調査にご協力下さった皆様、実践大学校の皆様には厚く感謝し、お礼申し上げます。今後とも私達をよろしくお願ひします。



各県の畜産会が選び出した全国約2000件の畜産物生産情報を、一堂に集めました。

今まで知らなかった珍しい畜産品や、こだわり畜産品の数々。  
産直品で食卓にひと花添えたい人から、産直品を作りたい人まで、  
とつても役に立つ情報が、インターネットでご利用になれます。

宮城県畜産会ホームページからのアクセスをお勧めします。

<http://cali.lin.go.jp/japan/k04/>

..... 日本全国いいもの産直便 .....



<人の動き>

宮城県

退職(3月31日付け) 産業経済部畜産課 仙台家畜保健衛生所兼仙台農林振興事務所畜産振興部

佐藤千恵 神野キヨ

平成12年4月1日付け

新	旧	氏名
産業経済部農業振興課農業政策専門監兼畜産課	産業経済部畜産課技術副参事兼技術補佐	氏家 清明
産業経済部畜産課主幹	築館農林振興事務所林業振興部主幹	野村 正利
産業経済部畜産課	総合運動公園建設事務所	市川 敦
産業経済部畜産課主任主査	石巻農林振興事務所畜産振興部主任主査兼仙台家畜保健衛生所	柴崎 卓也
産業経済部畜産課	土木部土木総務課	狩野 智幸
産業経済部畜産課	産業経済部農業振興課	菅原 賢一
土木部港湾課主幹	産業経済部畜産課主任主査	高橋 章一
小牛地域農業改良普及センター主任主査兼古川産業振興事務所	産業経済部畜産課主任主査	佐々木 宏行
保健福祉部保健福祉総務課主査	産業経済部畜産課主査	竹田 真二
産業経済部農業振興課	産業経済部畜産課	千葉 和義
大河原家畜保健衛生所技術主幹(班長)兼大河原産業振興事務所企画総務部企画員	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼仙台農林振興事務所畜産振興部	木船 厚恭
大河原家畜保健衛生所技術主査兼大河原産業振興事務所	迫地域農業改良普及センター技術主査兼迫農林振興事務所	佐藤 秀俊
大河原家畜保健衛生所兼大河原産業振興事務所	仙台家畜保健衛生所兼仙台農林振興事務所畜産振興部	大越 啓司
古川地域農業改良普及センター主任主査兼古川産業振興事務所	大河原家畜保健衛生所主任主査兼大河原農林振興事務所畜産振興部	阿部 総明
仙台家畜保健衛生所技術主幹(班長)兼仙台産業振興事務所企画総務部企画員	築館農林振興事務所畜産振興部主任主査(班長)兼農業振興部企画員兼迫家畜保健衛生所	菅原 英俊
石巻産業振興事務所畜産振興部技術主幹(班長)兼企画総務部企画員兼仙台家畜保健衛生所	大河原家畜保健衛生所主任主査(班長)兼大河原農林振興事務所農業振興部企画員	高橋 健
仙台家畜保健衛生所主任主査兼仙台産業振興事務所	産業経済部畜産課主任主査	加藤 伸悦
仙台家畜保健衛生所主任主査(班長)兼仙台産業振興事務所	大河原家畜保健衛生所主任主査兼大河原農林振興事務所畜産振興部	山田 稲生
石巻産業振興事務所技術主査兼仙台家畜保健衛生所	畜産試験場研究員	日野 正浩
仙台家畜保健衛生所	出納局会計課	佐藤 智美
仙台家畜保健衛生所兼仙台産業振興事務所	築館農林振興事務所畜産振興部兼迫家畜保健衛生所	小寺 文
仙台家畜保健衛生所兼仙台産業振興事務所	迫家畜保健衛生所兼迫農林振興事務所	高橋 幸治
古川家畜保健衛生所主任主査兼古川産業振興事務所	仙台家畜保健衛生所主任主査兼仙台農林振興事務所畜産振興部	岸田 忠政
古川家畜保健衛生所兼古川産業振興事務所	産業経済部産業経済総務課	穴戸 嘉克
産業経済部商業・流通課技術主査	古川家畜保健衛生所兼古川農林振興事務所畜産振興部	千葉 正典
築館産業振興事務所畜産振興部次長(総務担当)兼迫家畜保健衛生所	産業経済部むらづくり推進課技術補佐(班長)	佐藤 実
築館産業振興事務所畜産振興部技術次長(班長)兼企画総務部企画員兼迫家畜保健衛生所	仙台家畜保健衛生所技術主幹(班長)兼仙台農林振興事務所畜産振興部	佐藤 尚
築館産業振興事務所技術主査兼迫家畜保健衛生所	古川家畜保健衛生所技術主査兼古川農林振興事務所畜産振興部	福田 智子
迫家畜保健衛生所兼迫産業振興事務所	新採用	真鍋 智
畜産試験場酪農肉牛部長	農業実践大学校技術副参事兼畜産学部	伊藤 次郎
畜産試験場草地飼料部長	築館農林振興事務所畜産振興部技術副参事兼次長(総括担当)	佐々木 秀夫
畜産試験場主任研究員	兼迫家畜保健衛生所	
畜産試験場	石巻農林振興事務所畜産振興部技術主幹(班長)兼農業振興部企画員兼仙台家畜保健衛生所	阿部 博行
畜産試験場研究員	大河原地域農業改良普及センター兼大河原農林振興事務所農業普及部	石黒 裕敏
	農業センター研究員	及川 克徳

宮城県動物薬品器材協会 (会員名)

(株) タ ッ ク 仙台市青葉区上杉3-3-8 TEL022-225-7330	(株) 美 濃 谷 仙台市太白区羽黒台31-14 TEL022-245-4306
(株) エ シ ン 仙台市若林区卸町2-10-3 TEL022-284-8111	小 田 島 商 事 (株) 古川市清水字周防10-1 TEL0229-26-4567
(株) ト シ ン 古川市古川字上古川屋敷9-1 TEL0229-24-3211	(株) ニ チ エ ー 仙台市若林区卸町東1-8-20 TEL022-232-9755

新	旧	氏名
石巻地域農業改良普及センター農業普及指導専門監兼石巻産業振興事務所	畜産試験場酪農肉牛部長	只野 征邦
本吉地域農業改良普及センター所長兼気仙沼地方振興センター農業普及部長	畜産試験場草地飼料部長	高橋 喬一
石巻地域農業改良普及センター兼石巻産業振興事務所 農業実践大学校技術副参事兼畜産学部長	畜産試験場 仙台家畜保健衛生所技術副参事(班長)兼仙台農林振興事務所農業振興部企画員	遠藤 潤 佐藤 武夫
農業実践大学校技術主査 石巻地域農業改良普及センター兼石巻産業振興事務所	畜産試験場 農業実践大学校	鶴田 昇 熊谷 弘明

全農みやぎ

平成12年 4 月 1 日付け

新	旧	氏名
家畜市場課 管理部付北日本くみあい飼料(株)出向 管理部付仙台食肉加工事業(株)出向 仙台食肉事務所長 仙北食肉販売所長 県北プロパングスセンター所長 管理部付(株)宮城県畜産会出向 経理課 ミヤギノGGPセンター所長 管理部付北日本くみあい飼料(株)出向 畜産課兼(株)宮城県畜産会仙南事業所駐在 仙北食肉販売所 仙台名取岩沼地区駐在	仙北食肉販売所長 ミヤギノGGPセンター所長 仙台食肉事務所長 畜産課兼家畜市場課 畜産課兼家畜市場課 家畜市場課 畜産課 畜産課 管理部付北日本くみあい飼料(株)出向 畜産課兼(株)宮城県畜産会仙南事業所駐在 管理部付(株)宮城県畜産会出向 中央畜産センター東北畜産販売所 管理部付北日本くみあい飼料(株)出向	千葉 勝也 杉山 俊明 佐藤 輝男 那須 正晃 熊谷 誠毅 斎藤 哲郎 高橋 一雄 高橋 好博 一瀬 修三 横江 進 太田 正利 松浦 浩司 齋藤 力

宮城県農業公社

平成12年 3 月31日付け

新	旧	氏名
解任 解任	総務部長 白石牧場技術主査	金 伍郎 千葉 和義


平成12年 4 月 1 日付け

新	旧	氏名
技監 参与兼総務部長 畜産部次長 農地管理部業務課主幹 畜産部畜産振興課長 畜産部基地建設課長 畜産部基地建設課長補佐 畜産部畜産振興課長補佐(宮城県農業短期大学農場業務担当) 畜産部畜産振興課主任主査 岩出山牧場主任主査 白石牧場技師	宮城県産業経済部長次長 宮城県図書館副館長 畜産部次長兼牧場管理課課長 畜産部畜産振興課兼牧場管理課課長補佐 畜産部畜産振興課長兼基地建設課長 畜産部基地建設課長補佐 事業所工事課主任主査 畜産部牧場管理課課長補佐(宮城県農業短期大学農場業務担当) 畜産部牧場管理課主任主査 畜産部牧場管理課主任主査 農地管理部業務課技師	早坂 和夫 佐々木和雄 佐々木英一 藤本 長之 佐藤 富雄 鈴木 利明 岡本 俊彦 佐竹 進 上田 博雅 佐藤 秀行 伊藤 英昭

宮城県畜産会

退職(3月31日付け) 経営指導課主任技師

伊 藤 勝



# 肉の日

毎月29日は肉の日です

## 宮城県食肉消費対策協議会

〒981-1224 名取市増田字柳田379-1 (社団法人・宮城県畜産会内)

電話 022-382-8133

お肉は、私たちの体の血となり  
肉となる、たいせつなタンパク源。  
ビタミン、ミネラルも豊富な、  
たいへん優れた食品です。